

校長室通信

小国町立小国中学校

令和4.10.14(金)No19

文責 狹間卓史



「ありがとうございました」

9月26日(月)、本校のホッケー部とバドミントンクラブの代表生徒が、全国中体連大会や全国選手権大会等の結果報告を兼ねて、渡辺誠次町長と麻生廣文(前)教育長を表敬訪問させていただきました。

ホッケー部は夏休み中に実施された九州大会で女子チームが優勝、男子チームが準優勝だったことから、それぞれに宮城県で開催された全国選手権に出場しました。同様に、バドミントンクラブは夏の県中体連大会で男女チーム共に優勝し、沖縄県で開催された九州大会に男女揃って出場しました。その大会で女子チームは優勝を遂げたことから、青森県で開催された全国中体連大会にも出場しました。日本列島を南から北に大移動しての遠征となり、当然ながらチームの遠征費は多額の経費が必要となりましたが、小国町当局のご配慮で助成いただき、生徒は何の心配もなく全力で競技に集中することが出来ました。小国町の手厚い支援にあらためて感謝申し上げます。



【ご支援ありがとうございました。】

「次への一歩」

10月7日(金)、小国小中学校で、熊本県情報教育研究大会阿蘇大会が開催されました。この大会はコロナ禍による休止期間もありますが、今年で18回目となります。これからの社会の変化に対応するために情報教育の重要性が注目されたことから始まった大会ですが、始まった頃と比べれば、現在の環境は想像を超える現状になっていると言えます。特にタブレットの急速な普及については、新型コロナウイルス感染症の世界的流行を背景にしており、この3年間程の展開の早さには驚くばかりです。児童生徒一人一台のタブレット配備はもちろんのこと、そのタブレットをより有効に使うための「タブレットドリル(タブレット用問題集)」、さらには小国小学校には最新の設備が揃ったアクティブラーニング教室も完成しました。全ては小国町の理解と支援があつてのことです。この後はそういった恵まれた環境をどのように活用し、成果を挙げるかです。さらに加速するであろう時代の変化に対応出来るように職員一同頑張ります。



【理科(内村教諭)の公開授業風景】

「ありがとうございました」

9月30日(金)夕刻、7年生保護者の皆様方による愛校作業を実施させていただきました。

グラウンドはもちろんのこと校舎北側のフェンスにからまった蔓も取り除いていただきましたが、お陰さまで気持ちの良い秋の風が通るようになりました。夕方のお忙しい時間帯だったとは思いますが、ありがとうございました。



【校舎北側】



【グラウンドの様子】

※この通信のカラー版は、「小国中学校ホームページ」でご覧いただけます。